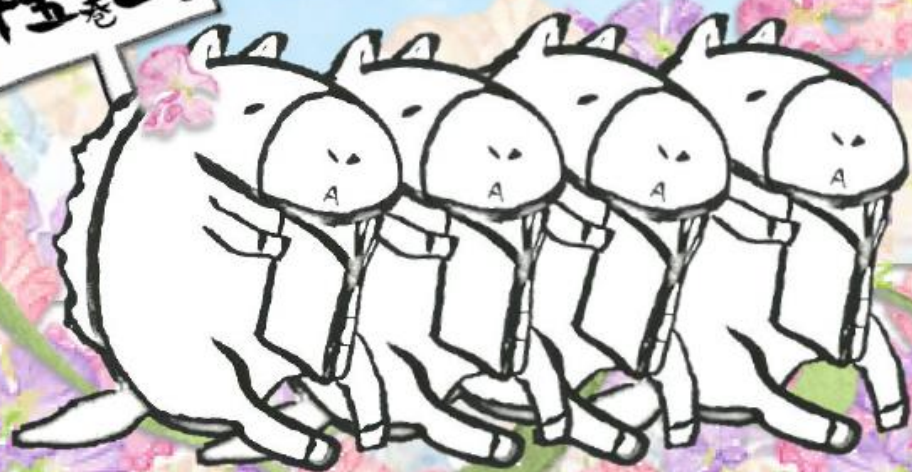


ヨミタイ!をくすぐる

図書館発 ライブラリーマガジン

立正 本遊

十五卷三号



What's ^{ほんずさみ} 本遊?

【本遊】とは、

歌をロずさむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました

※本遊のバックナンバーは
図書館HPで公開しています。



立正本遊 ^{りっしょうほんずさみ}
15 卷 3号 (通号40号)

令和8年3月31日発行
編集・発行 立正大学図書館
品川学術情報課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
TEL: 03-3492-6615
HP: <https://www.ris.ac.jp/library/>

図書館 情報

詳しくは、図書館ホームページ・館内掲示をご覧ください。

二〇二六・三・三十一

図書館長の

つづきやき

Part 29

立正大学

図書館長

高橋 美由紀

先生



明るい春の空気はわたしたちを何となくワクワクさせてくれます。そのようなワクワクの中で新しいことにチャレンジしてみるのもおススメです。しかしながら、「そうはいっても、何をしたらよいか分からない」という方もきつーと思います。そういう場合に、図書館を訪れるのはどうでしょうか。図書館を始めとする多くの情報の中からみなさんが新しい気づきを得られることもあると思います。図書館は情報収集・提供の場所として、また、さまざまなイベントを通してみなさんの目標達成を応援します。

二〇二六年度は図書館開館一〇〇周年を迎え、さまざまな企画を用意しています。現在は、「知を刻む」の第二弾として第五十四回企画展「知を刻む」印刷の歴史と書物のかたち」を特別展示室(十三号館)・図書館(十一号館)・古書資料館(八号館)の三会場で展示しています。古書資料館は、在学生の方でも訪れたことのない人が多いのではないのでしょうか。ぜひ、この機会に訪ねてみてください。また、特別展示室では本学図書館が所有する「グーテンベルク四十二行聖書(零葉)」やちりめん本などの貴重書も公開していますので、ご覧いただけるとうれしいです。きっと、さまざまな本のかたちに驚かれると思います。



図書館 日めぐり



四月

一日 大学入学式(開館)
新学期授業開始前短縮時間開館
(十一日まで)

四日 大学院入学式(開館)

十一日 図書館開館記念日

十三日 第一期授業開始
春期休業長期貸出返却日

二十九日 休日授業日のため開館

六月

十五日 大学創立記念日(開館)

七月

六日 夏期休業長期貸出開始日
(受付期間は九月十八日まで)
(返却期限日は十月十三日)

二十日 休日授業日のため開館

二十五日 夏期短縮時間開館(十月二日まで)

八月

七日 夏期一斉休暇(十三日まで)(予定)

九月

二十五日 大学卒業式・大学院修了式

十月

二日 第二期授業開始

十三日 夏期休業長期貸出返却日

三十日 橋花祭のための休館(十一月一日まで)

十一月

二十一日 推薦・特別入試のため休館

二十三日 休日授業日のため開館

十二月

三日 冬期休業長期貸出開始日
(受付期間は十二月まで)
(返却期限日は一月四日)

二十五日 冬期短縮時間開館(一月三日まで)

図書館のサービスやイベントなどの最新情報は
図書館ホームページを確認ください。



目次

- 1 図書館長のつづきやき
- 2 図書館日めぐり
- 3 令和8年度図書館の使い方
- 4 図書館HP見方紹介
- 5 図書館HP見方紹介
- 6 りぶたまプレゼンツ

「りぶたま企画展」のお知らせ

ちょこっと
お知らせ

図書館アルバイト「りぶたま」による企画展示が開催されました。時代を超え、世界中で愛される猫を通してたくさんの人に本の魅力を知ってもらいたいという想いで生まれた『大猫展』。猫にまつわる本を「見て楽しむ」「読んで楽しむ」をテーマに紹介しています。

展示場所

立正大学品川図書館 RiLLPort (11号館1F)
1F総合カウンター前にはブックトラックでの展示がございます。

RiLLPortでは1年生のりぶたまによるPOP展示企画も行ってまいります。
『大猫展』の展示風景は右のQRコードから図書館HPをご覧ください。



第54回企画展 The History of Printing and the Forms of Books 印刷の歴史と書物のかたち 開催中

本展示では、印刷方法の歴史と書物の装訂法・書型に焦点を当て、知がどのような姿で人々に届けられてきたのかを、さまざまな原本を通じてご紹介しています。この機会に是非ご覧ください！

開催期間 >>> 3.17(火)~4.25(土)

開催場所 >>> 8号館B1 古書資料館、11号館1F 展示コーナー、13号館B2 特別展示室



図書館の使い方

令和8年度の図書館利用方法について記載しています。開館時間等、昨年度と異なる部分がありますので、ご来館前にご一読ください。

開館時間



11号館図書館の開館時間は下記のとおりです。
【授業期】 平日 8:30 ~ 22:00
土曜 8:30 ~ 21:30
※日・祝・学校行事等は休館
※休日授業日は開館

11号館図書館出入口の開門時間は下記のとおりです。
【授業期】 1F 8:30 ~ 22:00
3F 9:00 ~ 20:00

入館方法



11号館図書館は山手通り沿いに面した1Fと、大階段を登った先の3Fに入口があります。学生証をゲートにかざすと入館できます。学生証・教職員証は常時携帯してください。

閲覧席に荷物を置いて移動する際は、盗難防止のため貴重品は必ず携帯してください。

※開館情報は図書館ホームページにて公開しています。ご来館される際は事前にホームページをご確認ください。

MyLibrary



MyLibrary (マイライブラリー) とは、インターネット上で図書館に関する各種申請や利用状況の確認、貸出期間の延長等を行うことができるサービスです。

- 【MyLibrary サービス例】
- 購入図書 の依頼
 - 貸出予約
 - 保存書庫資料取寄 等...

右記のQRコードからログインの上、ご利用いただけます。



文献複写・相互貸借



文献複写は読みたい論文等を図書館が代行して複写・提供するサービスです。**(有料)** 他大学所蔵資料に加え、学内所蔵資料の複写申込みも可能です。(学内所蔵資料は郵送受取のみ対応)

相互貸借は他大学などが所蔵する図書を図書館が代わりに取寄せて館内で閲覧できるサービスです。**(有料)**

文献複写・相互貸借はMyLibraryから「ILL依頼状況」の「新規依頼」でお申込みいただけます。

貸出・返却



館内のB1F~3Fには、図書・雑誌が配架されており、自由に閲覧できます。図書の貸出・返却方法は下記のとおりです。

- 貸出-**
1. 図書館カウンター (1F・3F) で手続きする
 2. ABC自動貸出機 (B1F・1F設置) で借りる
- 返却-**
1. 図書館カウンター (1F・3F) で手続きする
 2. ブックポストにて返却する
- ※閉館時でもブックポストでの返却は可能。閉門時には返却不可。

パソコンの利用方法



図書館には主に3種類のパソコンが設置されています。

オープン端末は学籍番号とパスワードでログインすることができます。また、館内設置の複合機でお持ちの印刷ポイントを使用し印刷ができます。(B1F~3F設置)

情報検索端末はログインして図書館が提供する各種データベースを検索できます。(B1F~2F設置)

OPAC端末はログイン不要で本学所蔵資料を検索できます。(B1F・1F設置)

ラーニングcommons



Rissho University Library Learning Commons (通称: **RiLLCom**) は館内 (B1F・1F・2F) と館外 (11号館 4F・5F) に設置されています。図書館資料を利用した学修や、プロジェクトを使ったプレゼンテーションの練習、データベースを活用した資料作成など、複数人で利用できます。



利用条件等詳細は左記のQRコードから図書館HPをご確認ください。

レファレンス



資料の探し方や文献の調査などのお手伝いをします。MyLibraryからオンライン上でレファレンス質問 (文献調査・事項調査・その他、図書館資料データベース等に関する質問等) をすることができます。MyLibraryから「オンラインレファレンス」の「新規依頼」でお申し込みください。

レファレンスサービスの詳細は右記のQRコードから図書館HPをご確認ください。



りぶたまプレゼント Presents

りぶたまプレゼントでは図書館で働く学生アルバイト「りぶたま」の活動を紹介しています。今号ではこの春卒業するりぶたまからのメッセージを紹介します！

りぶたまの活動については、右記QRコードよりりぶたまX(旧Twitter)をご覧ください！



この春卒業するりぶたま4名から

- ①好きな業務
- ②大変だった業務
- ③図書館のおすすめスポット
- ④後輩へ一言

についてメッセージをいただきました！

お互いを尊重しながら業務に取り組む、柔らかな雰囲気の中で学んでました。

①図書館の情報発信動画づくりが特に好きでした。りぶたまに入ったころは本格的な動画作成をした経験はなく、先輩に教わって苦戦しながら進めたのを覚えています。皆で協力しながら企画・撮影・編集時には出演もして、やっと完成した時の嬉しさと達成感を感じた経験はとても印象に残っている、自身の成長にもつながった業務でした。

②毎年春休みにある蔵書点検が大変でした。全ての本を取り出して点検する作業は想像していたよりも大変で毎日筋肉痛にもなりましたが、やっていると時間があっという間に経ち、終了時間を迎えていることも多くて不思議な感覚を味わえる業務でした。ちなみに、この作業中に出会った本が卒論執筆で大活躍してくれました。

③館内に数か所ある学修スペースのRILLComがおすすです。特にB1FのRILLComは個室になっていて、利用申請をすれば、プロジェクターを使って発表練習したい時・グループで作業したい時など様々な使い方ができます。私はそこそこ頻繁に使っていたので、もし使用回数ランキングがあったら上位の自信があります。

④これまで本当にお世話になりました！皆に支えられてお陰で、楽しくて一生の思い出になる日々を過ごすことができました。初めて後輩を迎えた時は自分が先輩を見ることがとても不安でしたが、少しでも先輩らしい姿を見せられては嬉しいです。りぶたまに入り、皆と働くことができて本当に良かったです。ありがとうございました！

①蔵書点検です。蔵書点検、というのは例年春休み中に図書館の「全て」の本を手動で書架から取り出し、バーコードをスキャンする…という途方もない作業なのですが、どのように作業を進めれば効率よく、かつミスなく作業を進めることができるかな？ということを考えてながら業務に取り組むのが好きでした。

②オープンキャンパスにまつわる業務が大変でした。来校者の方々に図書館やりぶたまのことを分かりやすく伝えられるような展示物の作成に取り掛かれないといけないのは勿論、当日は訪れた方々と積極的にコミュニケーションをとる必要があるため、会話が不得手な自分にとっては全てが苦勞の連続です。大変ですが、とてもやりがいのある業務でした。

③1FとB1Fの奥にある、席の周りが仕切りによって囲まれたスペースです。そこに開館ギリギリまで居座るのがお気に入りでした。ただ日中は他の学生の方が座っていることも多く、利用者の多い時間は速い者勝ちです。しかし19時を過ぎれば他の利用者の方の方は殆どいなくなってしまうので、思う存分読書に集中できました。

④先輩だというのに何かいっつも経っても頼りなく、失敗ばかりの情けない人間でした。にも関わらず、後輩の皆さんには「先輩、先輩」と真摯に慕っていただき、感謝の言葉もありません。積極性と社交性と柔軟な発想に溢れた後輩達の今後がより良きものとなるよう、いち先輩として切に願っております。ありがとうございました。

①展示業務です。企画の案出しでは、メンバー同士で「こんなテーマはどうか」「こういう展示方法は面白いんじゃないか」と意見交換をする時間が楽しかった。自分には思い浮かばなかったアイデアをもらった時には刺激を受けていました。また、頭の中でイメージしていたものが実際に形になったところを見て、喜びや達成感を感じることができました。

②オープンキャンパスです。高校生や保護者の方々からの図書館に関する質問や学部に関する質問に臨機応変に対応する必要があったため、柔軟性の足りない自分にとってはかなり緊張する業務でした。ただ、対応後に直接感謝の言葉をいただいた時には、やりがいを自分に自信もてるようにもなりました。

③3F雑誌コーナー奥にあるオープン端末末席です。3Fのオープン端末席は他の階のものと比べて人通りが少ないので、人の目が気になってしまいう方や集中して作業したい方におすすめです。自分はゼミに向けたプレゼン資料作成や卒業論文執筆の際に頻繁に利用していました。作業に熱が入るあまり、閉館ギリギリまでいることもあったりしました。

④今までたくさんお世話になりました。正直なところ、自分の卒業にあまり実感がもてず、もうりぶたままで活動することができないのかと寂しさを感じています…。まだまだみんなとここで仕事をしていたかったです。これからもりぶたまの和やかな雰囲気や大切に活動してくれてら嬉しいです。本当にありがとうございました！

①新入生ガイダンスに向けての図書館pr動画制作です。毎年、工夫と反省を繰り返して、より良い動画を制作する過程は、他のバイトでは体験できない達成感がありました。

②蔵書点検です。一冊でも見つからないと何度も階段を往復したり、大型本を取り出すのに結構な力が必要が多かったことで精神的にも肉体的にも辛かったですが、今まで見つからなかった本が見つかった時はとても嬉しかったです。

③りぶたまが集まる職員室の隣です。講義で疲れた後、りぶたまの活動が始まるあの場所は他の学部、学年との交流があり、心が安らぐ瞬間が多かったです。

④長い間、お世話になりました！目指していた先輩たちの姿とは、まるで違う形に進んでいた気がしますが、自分なりに楽しくなるような工夫は色々してきました。みんなの個性や良さはこれからの世代に引き継ぎつつ、楽しく活動して下さい！

図書館HPの見方紹介 基本のキ

ホーム	調べる・探す ▼	利用する ▼
活用する ▼	図書館とは ▼	古書資料館とは ▼

図書館HPの見方にお困りの皆さまの力になりたい！そんな思いから図書館HPの見方紹介「基本のキ」の連載をしております。今号では「活用する」の中から品川図書館の「学生希望/教員推薦図書」についてご紹介いたします。

学生希望 / 教員推薦図書

「学生希望図書」とは

学修・研究用図書として図書館での購入を希望する制度です。学修や研究に必要な本が図書館に所蔵されていない場合は、月3冊（年間上限12冊）までリクエストできます。

「教員推薦図書」とは

図書館に所蔵がない図書で、学生の皆さんに推薦したい図書がある場合は、リクエストすることができます。

＜申込方法＞

※OPAC画面右上よりログインできます

・MyLibraryでの申込み

1. MyLibraryへログインする
2. 「新規購入依頼」のページより申請を行う



※受付完了の連絡や、選定結果に関する連絡、希望する図書が貸出可能になった際の連絡は、MyLibrary上および自動送信メール (@risssho-univ.jp宛) にてお知らせします。

・申込用紙での申込み

1. 図書館へ来館する
2. 1Fカウンターで「購入希望図書申込書」を記入する

「購入希望申込書」に記載いただいた連絡先（メールまたは電話）宛にご連絡します。

※選定結果に関する連絡や、希望する図書が貸出可能になった際の連絡は、メールまたは電話にてお知らせします。

選定基準

原則として、学術的図書、または教養図書という選定基準に則り、購入の可否を決定します。

■ 購入対象外

- ・記載が不明確なもの
- ・既に図書館にある図書、複本
- ・教科書
- ・新聞、雑誌、加除式資料、AV資料
- ・きわめて高価な図書、または廉価な図書（例：文庫、新書）
- ・古書でしか購入できない図書
- ・単なる娯楽図書、価値が一過性の図書
- ・研究分野・科目に関係のない図書 など…

■ 図書館ホームページ

「学生希望/教員推薦図書」に関する詳細は、右記QRコード内に記載されています。「学生希望/教員推薦図書」をご利用の際にご活用いただけますと幸いです。

